



利根町青年団協議会（会長＝飯田敷）は、去る10月23日に筑波山上で新治郡八郷町青年団（団長＝菊地健一）と大交流会を行なった。これは青年団の相互理解と県内の実情を少しでも知り、視野を広めると共に、健康的なレクリエーションを目的として行なわれたものである。

当日は秋びよりに恵まれ、八郷町からは社教主事をはじめ団長以下二十数名。総数で五十余名が参加十一時開始。双方の会長あいさつ。続いて自己紹介。昼食に及んでふんい気もなごやかなものになった。午後は県民の歌、青年歌コーラス、話し合い、フォークダンス、ゲーム等秋特有の澄みきった青空の下で多彩なスケジュールを相互一体になって行なった。躍動する青年の姿は、生き生

きとしていて未来に向かって前進する意気込みがあり、とうかがわれた。最後にこれからも青年団発展のために相互協力を密にする事をお互に誓い合って「ほたるの光」を合唱、別れを惜しみながら午後三時終会した。話し合いは、町の概況、青年団の活動内容、農業経営の様子、青年の生活などが中心に行なわれたが、これによって相互の理解ができたことは大きな収穫であった。終会后、今後も交流会を行ない、さらに視野を広めたいという声が多く、会員から聞くことができた。つまりこの

秋晴れの筑波山上で交流会

利根町 八郷町

【青年会】

とねまち プレイバック

昭和41年

11月15日発行

広報とね

昭和42年度利根町成人式典開催について

昭和42年1月15日行なわれる成人式は、11月15日発行の「国民の祝日に関する法律」に定められておりましたが「成人の日」としておとなになったことを自覚し自ら生き抜こうとする青年男女を祝いはげます日です。利根町でも恒例の行事として開催いたすべくたぐいま該当者の調査等いろいろ準備しております。なお、成人者の参加につきましては、当日の出席可否が問題になりますので、今後これらの調査を行ない、はっきり出席の有無を調査いたしますので、該当者あて書類が参りましたら、必ず教育委員会事務局あてご回答をお願いいたします。

成人式参加の意義は、さきほど申し上げましたような次第ですが、式そのものにのぞむ心構えとして華美にならぬ服装を用いることが、新生活改善の意義からも大切な事ではありますが、近年一生一代の晴れ着としてだんだん華美に流れつつあるようです。親としての気持も十分わかるのですが、本人の自覚にまつところが非常に大きいものと存じます。

つぎに、成人者の該当問題ですが、利根町教育委員会の方針としては、前年同様行なうことに決定しましたのでお知らせいたします。

昭和42年度に行なわれる成人式の該当者は、昭和21年1月16日より昭和22年1月15日までに出生したものととなっております。

各市町村自治団においては、同窓生の該当者をもって成人式にのぞませているところもあるようです。

しかし、成人者の該当年令の問題もありますが、晴れ着等の発注内容の状況を耳にしておりますので、昭和42年度成人式には、昭和22年4月1日までの出生のかたについて、もし出席希望の場合は事務局までご連絡願います。

それらのかたがたの意向を十分確かめて、希望を尊重したいと存じます。

（利根町教育委員会事務局）

とねまちプレイバック

昭和41年11月に発行された「広報とね」に、筑波山上で利根町と八郷町（現在の石岡市）の青年団の交流会が開催された、という記事が掲載されていきました。

この交流会は、県内の実情を知り、視野を広める事を目的として開催されたものだそうです。

交流会の内容は、町の概況や農業経営などの話し合いの他に、青年歌コーラスやフォークダンスなども行われていたようです。

秋晴れの筑波山で、若者たちが生き生きと活動していた様子が伝わる記事です。

【情報をお寄せください】

利根町の昔の写真や発刊当時の広報とねなど、利根町の歴史や歩みが分かる情報を募集しています。貴重な史料をお持ちの方は、ぜひ広報編集担当までご連絡ください。

人口と世帯（令和4年10月1日現在）

総人口	15,423人	(-29)
男性	7,617人	(-13)
女性	7,806人	(-16)
世帯数	7,068世帯	(-4)

()内は前月比

【11月の納税等】※納期限及び口座振替日は11月30日です。

国民健康保険税：5期

後期高齢者医療保険料：5期